

ファイナンシャルプランナー（FP）として、お客さまのライフプランニング（人生設計）を手伝う中で、保険や資産形成などについてアドバイスをしています。多くの人の人生に寄り添い、大切な機会に立ち会えることにやりがいを感じています。

コロナ禍を経て、顧客との面談はオンラインで行うことが増えました。全国どこでも話ができるようになったというのは以前と比べて便利になった点なので、今は47都道府県全てでお客さんをつくるのが目標の一つになっています。



しおのいり・とも子さん 長野県生まれ、北杜市育ち。山梨英和高一東京女子大卒。山梨県内の金融機関を経て、2018年6月にアクサ生命保険入社。首都圏第六F A支社営業3課所属。川崎市在住。30歳。

## 女性の人生設計 寄り添う

社内では女性活躍推進プロジェクトのリーダーを務めています。1年に4〜5回、キャリアプランについて話し合う座談会などの社内向けイベントを企画、運営しています。仕事を通じて将来に不安を感じている女性が多いと感じます。一緒にライフプランを立てることで、経済的にも精神的にも安心してもらいたいです。

現在は仲間と一緒にけん玉教室を都内で開いているほか、協会が開く大会の運営にも携わるなど普及活動に力を入れています。仕事をする上でも、けん玉の話をすると多くの人に覚えてもらいやすいので役立っています。

昨年度から高校の家庭科で金融教育が始まりました。母校を含む高校で投資に関する授業をしたことがあるので、社会貢献として金融教育にも携わっていききたいです。

米国ではFPは「お金の専門家」として、医師や弁護士のように重要視されています。金融商品売って終わりではなく、アフターフォローをしっかりと最後まで責任を持つことで、日本でもFPの存在価値を高めていきたいと考えています。

私生活ではけん玉が趣味で、日本けん玉協会から「けん玉道五段」の認定を受けています。小学校のときに担任の先生に教わったことをきっかけに始めました。中高生の

「聞き手・横内史貴」  
毎月月上旬に掲載します